

【九州・沖縄ブロック】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム

「サウンディング」

案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	小城市役所
②事業名	小城市保健福祉センターの管理運営事業
③本事業の現在の検討ステージ	以下の中から本案件の検討ステージを選択してください。 ①.事業発案 2.事業化検討 3.事業者選定 4.その他（ ） 小城市公共施設等総合管理計画を実施していく中で、4 つの保健福祉センターのあり方について課題とされている。
④サウンディングの目的	当市には4つの保健福祉センターがあり、指定管理制度で管理運営している。この4つの施設を有効に活用することや集約化することで、利用者の増加や老朽化に伴う施設や設備の維持管理コストの軽減が図られる方策のご提案を伺いたい。
⑤民間事業者に対する質問事項	○4つの保健福祉センターをそのまま活用する場合の経費削減や維持管理の簡素化の方策について ○有料施設や使用頻度の低い部屋を有効利用する保健福祉センターの活用方法について ○保健福祉センターの集約化にあたり、他の施設の活用方法について
④対話を希望する業種 ※該当する番号に○（複数可）	1.設計 ②.建設 3.不動産 ④.金融機関 ⑤.維持管理 ⑥.コンサル ⑦.その他（ 運営 ）
2. 事業概要	
(1) 基本情報	
①事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	1.新設 2.建替え 3.改修 ④.管理運営のみ 5.公有地活用 6.包括委託 7.その他（ ）
②事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	地域住民の保健・福祉の活動の場として、指定管理制度で管理運営を行っている。4 つの保健福祉センターはそれぞれ特徴があり有料施設を備えている。現在の指定管理は小城保健福祉センターと芦刈保健福祉センターは令和5年度まで、三日月保健福祉セ

	ンターと牛津保健福祉センターは令和 2 年度までとなっている。 三日月と牛津の保健福祉センターは来年度指定管理者を募集予定である。	
③現状及び課題	当市は、平成 17 年 3 月に 4 町合併した市であるため、約 45,000 人程度の人口規模であるが保健福祉センターを 4 つ保有している。各保健福祉センターの有料施設は利用者は横ばいか減少傾向にある。また、各施設は、建設から 15 年から 23 年経過し、老朽化に伴う施設や設備の修繕等が増加してきている。	
④前提条件		
⑤事業スケジュール（予定）	当面指定管理制度を維持し、必要な修繕や改修、更新を行いながら維持管理を行っていく。利用状況をみながら、保健福祉センターの集約化と施設の利活用について検討する。	
(2) 対象地		
①所在地（交通情報含む）	別紙	
②敷地面積	別紙	
③土地利用上の制約		
④所有者	市	
⑤周辺施設等	○小城保健福祉センター：小城公園 ○三日月保健福祉センター：小城市役所、三日月生涯学習センター（公民館・図書館）、小城市児童センター、JA三日月支所、三日月郵便局、佐賀銀行三日月支店 ○牛津保健福祉センター：牛津総合公園、下水道施設、衛生処理場 ○芦刈保健福祉センター：芦刈こども園、芦刈地域交流センター（公民館・図書館分室）、特別養護老人ホーム「あしはらの園」、派出所	
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	農村地帯	
⑦その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	牛津保健福祉センター：温泉施設は源泉 58.7℃ 毎分 220ℓ 泉質 ナトリウム-炭酸水素塩泉 かけ流し（加水 加温なし）プールにも温泉水を一部利用している。	
(3) 対象施設		
4-1. 建物	既存	整備後（予定）
①施設名称	別紙	
②施設の延床面積	別紙	
③建物の構成（構造、階数）	別紙	

④主な施設の内容、導入機能	別紙	
⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)	指定管理者	
⑥その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
4-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②規模、能力等		
③運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		

■ 添付資料

小城市の人口資料・保健福祉センターの配置図、小城市保健福祉センターの現状、各施設の平面図、利用者・利用料（H17～30）年度別調書、保健福祉センター指定管理料（年度別）追加資料